

数学

■本書の 構成と特色

1 出題形式に合わせた単元構成

神奈川県入試の出題形式に沿って単元割りをしていますので、効率的な学習が進められます。

2 出題パターン

近年の神奈川県入試の傾向に沿った類題ですので、どのような問題が出されているか確認できます。

3 ポイント

問題を解くにあたっての心構え・注意すべき点や、重要事項を簡潔にまとめてあります。

4 練習問題

各単元の出題パターンに沿った問題が段階的に出題されていますので、重点をしぼった学習ができます。

もくじ

1	計算問題	2
2	小問集合	6
3	関数 $y=ax^2$ とグラフ	17
4	確率	25
5	資料の活用と標本調査	32
6	空間図形	36
7	図形の証明	44
8	活用問題の対策	55
9	出題パターン別対策問題	65

近年の神奈川県入試でよく出題される問題を
出題パターンに分け、段階的に対策ができます。
巻末の小問集合対策問題では、標準～応用レベルの
小問を2問×12セット分で集中的に対策ができます。